

「おもてなし」フレームの活用例
八王子市の取組（大腸がん検診受診率向上策）

八王子市大腸がん検診受診率向上策 STEP.1 (平成26・27年度)

① おもい

科学的根拠に基づく、
質の高いがん検診をより多くの市民に



② もんだい

前もって検査キットを受け取りに行かなくてはいけない…
検便を渡すためだけに来院しなくてはいけない…
※結果説明でももう一度来院…

③ ていあん

医療機関に足を運ぶ手間を一つ省けないか
医療機関に足を運ぶ際に、別のミッションも果たせないか

④ ナッジ!

- ▶ 無料クーポン券対象者、前年度健康診査受診者へ、
市が検査キットを購入し、検診開始に先立ち、事前送付
約 90,000 個
- ▶ 健康診査と大腸がん検診のセット受診を開始
自己負担額 700円から**500円**に減額

⑤ しこうさくご

- ▶ 受診者 **約20,000人増加** (32,655人→53,546人)
- ▶ 受診率 **約10%増加** (16.1% → 26.0%)

八王子市大腸がん検診受診率向上策 STEP.2 (平成28年度)

① おもい

② もんだい

③ ていあん

科学的根拠に基づく、
質の高いがん検診をより多くの市民に

ver.1施策で増えた受診者も頭打ち

- 前年度大腸がん検診受診者に限りキットの事前送付へ
- 約7割は継続受診される一方、3割は未受診

継続受診に結びつけるアプローチが必要

プロスペクト理論 (損失回避) の実践!

④ ナッジ!

! 今年度、大腸がん検診を受診されないと、
**来年度、ご自宅へ
『大腸がん検査キット』を
お送りすることができません。**

【介入群】

! 今年度、大腸がん検診を受診された方には、
**来年度、
『大腸がん検査キット』を
ご自宅へお送りします。**

【コントロール群】

⑤ しこうさくご

【受診率】

介入群：**29.9%** vs. コントロール群：22.7% (n:各1,761)

有意差をもって**介入群が効果的!**

八王子市大腸がん検診受診率向上策 STEP. 3 -1 (平成29・30年度)

① おもい



② もんだい



③ ていあん



④ ナッジ!

科学的根拠に基づく、
質の高いがん検診をより多くの市民に

国保被保険者(10万人)のうち、約7割は前年度未受診
結局、大半は全くの未受診、不定期受診者
ここに切り込みたいが、これ以上公費は使えず、
一方で予防対策(検診)を怠った人の医療費給付は増大

行政コストを抑え、社会的課題(未受診者対策)を
解決する方法はないか…

成果報酬型官民連携モデルの導入(全国初)

- ▶ 成果指標により、事前に設定された個別目標の達成度に応じて支払い
※目標に達さない場合には、市の支払いはなし
- ▶ これまでの受診勧奨手法と異なる革新的なサービスにより受診率向上を目指す

八王子市大腸がん検診受診率向上策 STEP. 3 - 2 (平成29・30年度)

オーダーメイド勧奨の実施

ナ ヅジ!

氏名 山田太郎 様

生年月日 昭和30年8月1日生

あなたの過去の生活習慣に関する問診結果から最新の研究で確認されている大腸がんにかかるリスクを特定しました。

リスク要因	あなたの問診結果	大腸がんとの関連
60歳以上	✓	確定
飲酒	✓	確定
BMI高い		ほぼ確定
運動不足	✓	ほぼ確定
喫煙		可能性あり
検診未受診	✓	確定

「確定」「ほぼ確定」「可能性あり」とは研究結果の信頼性の強さを表しています。

大腸がんのリスク要因である
飲酒・肥満・運動不足・喫煙といった項目を、
特定健康診査の問診から拾い上げ、
 大腸がん罹患する可能性を、対象者個々に
 通知することで、検診受診に結びつける

し こうさくご

勧奨対象者：12,162人 受診者：3,264人
 = 受診率：26.8%

受診率 (%)	… 17.0	18.0	19.0
支払額 (千円)	… 2,292	2,366	2,441